The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	了解求めのことわりとしての「V- てもいい？」と「V- 아도 돼？」の運用に関する一考察
Author(s)	秦, 秀美
Citation	外国語教育のフロンティア. 2022, 5, p. 159-174
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/87575
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

了解求めのことわりとしての「V-てもいい？」と「V-아도 돼？」の運用に関する一考察

A study on the usage of "*V-temoii?*" in Japanese and "*V-ado twae?*" in Korean as *kotowari* strategy

秦　秀美

要約

日本語の「V-てもいい？」と韓国語の「V-아도 돼？」は典型的には話し手の行為について許可を求める場面で使用される表現であるが、本稿では許可を求める場面以外においても現れることに着目し、その運用範囲の相違点について考察した。分析の対象としたのは、話し手が今から行う行為が、その状況において相手のFTAとなり得る場合の【宣言】の場面である。談話完成テストを用いて、日本語母語話者および韓国語母語話者による表現の選択傾向を調査分析した。その結果、「V-てもいい？」と「V-아도 돼？」を用いた発話は、社会的立場の上の関係の人に対して好まれて選択される点で共通していることがわかった。しかし、「V-てもいい？」はFTAとなり得る事柄の軽重に大きく影響されず、親しい友人間においても幅広く使われるのに対し、「V-아도 돼？」は相手にかかる心理的または物理的な負担が大きいと想定する場合に好まれて使われることが示された。

一方、日本語では「V-ていい？」という表現があり、状況によっては「V-てもいい？」より好まれて選択されることがあるが、韓国語の場合、約束・意志の語尾の「V-을게」を用いた発話がくだけた調査場面全体を通して非常に好まれる傾向が見られた。

本稿の調査場面は、今から話し手が行う行為の【宣言】を意図とする言語行動として一まとめにするというより、相手の了解を得るために前もってことわるという言語行動として捉え直すことができると考えられる。この表現だけでよいという正解がない分、日本語教育および韓国語教育においては様々な場面を提示し、「V-てもいい？」「V-ていい？」「V-る」および「V-아도 돼？」「V-을게」「V-는다 ⤴（語尾上げ）」などを用いた【ことわり】の発話が、どのような状況で、誰に対して、どのような気持ちで使われるのかという状況要因に学習者の意識を向けさせ、表現の選択への理解を深めることは有用であると考えられる。

キーワード：V-てもいい？、V-아도 돼？、FTA、宣言、ことわり

1. はじめに

日本語の「V-てもいい？」と韓国語の「V-아도 돼？」は話し手の行為について許可を求める文の意味を表す言語形式であり、典型的には【許可求め】の場面で使用されるが、日本語の「V-てもいい？」は【申し出】【確認】【宣言】【依頼】【指示】などにおいて丁寧な表現として現れることが指摘されている（川口1997、蒲谷・川口・坂本1998、砂川2006）。一方、典型的な【許可求め】以外の場面における韓国語の「V-아도 돼？」の運用についてはほとんど論じられておらず、日韓対照研究においても相手の持ち物を使うといった場面に現れる言語行動の相違点を述べているものがほとんどである（盧2007、洪2007、尾崎編2008）。

本稿は、日本語の「V-てもいい？」と韓国語の「V-아도 돼？」の【許可求め】以外の運用範囲にどのような相違点があるのかを探るため、【宣言】の場面を対象として日本語母語話者および韓国語母語話者による使用傾向を調査分析する。また、その状況において用いられる他の表現の使用傾向についても触れ、日本語教育および韓国語教育への示唆を得ることを目的とする。

2. 先行研究および本稿における分析の対象

従来の研究で指摘されている【許可求め】以外の「V-てもいい？」の用法に【宣言】というものがある。蒲谷・川口・坂本（1998）は【依頼】【許可求め】【申し出】【宣言】といった表現意図を「だれが行動するのか」「だれがその行動の決定権を持つのか」「だれがその行動によって利益を受けるのか」の3点からとらえて分類し、「シマス・サセテモライマス」を典型的な表現とする【宣言】は、その行動の決定権が自分側にあるという点において、相手側に決定権がある【許可求め】と最も異なると示している。また、行動の決定権を自分が持っているにも関わらず、「V-てもいい？」が用いられることについて、敬語表現の観点から、相手の許諾を受けることを積極的に示す「あたかも許可求め表現」の丁寧さを指摘している。一方、遠藤（2006）は初級で学習した文型の様々な用法に日本語学習者の注意を向けさせることへの重要性を論じる中で「V-てもいい？」の【宣言】用法を挙げているが[1]、例示にとどまっている。これらの研究は丁寧体を考察対象としており、丁寧体で話す間柄という要因の影響が関係しているが、普通体で話す親しい間柄に考察対象を広げて、具体的な状況の中で「V-てもいい？」の選択に関与する様々な要因を検討し、議論を深める必要があると考えられる。

本稿では、【宣言】の場面の中で、今から話し手が行う行為が相手と何らかの関わりを持つために、前もって知らせるという言語行動に焦点を絞る。そして、次の例⑴では「V-てもいい？」が現れにくく、例⑵では不自然にならないのは、Brown & Levinson（1987）のポライトネス理論の相手のフェイスを侵害する行為（face threatening act：以下、FTA）

が関係していると考え、考察を進める。

(1) ＜リビングでテレビを見ている妹に＞
姉：ちょっとコンビニ行ってくる。
？[2] ちょっとコンビニ行ってきてもいい？

(2) ＜イベント受付のバイトを一緒にしている友達に＞
今、来る人少ないから、ちょっとトイレ行ってくる。
今、来る人少ないから、ちょっとトイレ行ってきてもいい？

他者に踏み込まれたくない欲求と他者に認められたい欲求という人間の基本的な二種類の欲求がフェイスであり、ポライトネスはFTAに対して行われる配慮の言語行動である。人間関係要因と事柄要因によってFTAの度合いが計算され、補償のストラテジーが選択されており、例(2)のような「V-てもいい？」はFTAを補償するために選択されるポライトネス・ストラテジーと考えられる。本稿はFTAの概念を援用し、【宣言】の場面に相手のFTAとなり得る事柄が関わる場合、日本語の「V-てもいい？」と韓国語の「V-아도 돼？」がどのように運用されるか見ていく。また、そのような場面において日本と韓国の言語文化で好まれる他の表現についても触れておく。

3. 調査の概要

本稿の調査では、話し手が今から行う行為が、その状況において相手のFTAとなり得る【宣言】の場面を設定し、想定された状況下における「V-てもいい？」と「V-아도 돼？」の使用傾向を探る。調査方法は、条件を統制することにより言語間の対照が容易な談話完成テスト（以下、「DCT」）を用いた。DCT事項の詳細は以下の資料1のとおりで、韓国語母語話者に対しては、資料1の内容を韓国語に訳して用いた（末尾の付録資料）[3]。

FTAの度合い（Wx）は話し手（S）と聞き手（H）の親疎関係（D）、上下関係（P）、ある言語文化における行為xの負荷度（Rx）という要因によって計算されるが[4]、DCT事項の状況1～4は、人間関係要因を「親しい友人間」と固定し、事柄要因（Rx）の影響に注目する。中でも、状況1～3は話し手自身の所有物に関わる内容であり、各場面のFTAとなり得る事柄の要因を微調整して場面のバリエーションを考察する。また、事柄の軽重が及ぼす影響を考察するため、状況4は相手の仕事量の増加の恐れがある場合と設定した。状況5は、状況1と類似する事柄の要因が関わっているが、人間関係要因を社会的立場が異なる場合に変え、状況1と比較する。

資料1 DCT事項（日本語版）

＜状況1＞　親しい友達と一緒に、映画館に向かっています。あなたは、現金の持ち合わせが少ないです。ちょうど目の前にATMがあったので、お金を引き出したいです。
あなた：お金ないから＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① おろしていい？
② おろしてもいい？
③ おろしてくる(わ)。
④ おろしてくるね。
⑤ その他（　　）

＜状況2＞　教室で隣に座っている親しい友達に電子辞書を貸してくれるように頼まれましたが、貸す前に一個だけ調べたい単語がありました。
友達　：その電子辞書ちょっと借りてもいい？
あなた：うん、いいよ、いいよ。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① あ、その前に一個だけ調べていい？
② あ、その前に一個だけ調べてもいい？
③ あ、ちょっとだけ待って。
④ あ、その前に一個だけ調べさせて。
⑤ あ、一個だけ調べてから渡すわ。
⑥ その他（　　）

＜状況3＞　現在の時刻は14時です。空いている教室で親しい友達と一緒に、共同発表のレジュメを作っています。あなたは昼ご飯をちゃんと食べていないので、お腹が空いており、一つ持っている自分のパンを食べたいです。
あなた：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① ごめん、昼ご飯食べてないから、パン食べていい？
② ごめん、昼ご飯食べてないから、パン食べてもいい？
③ パン一個持っているけど、一緒に食べない？
④ ごめん、昼ご飯食べてないから、パン食べるわ。
⑤ ごめん、昼ご飯食べてないから、パン食べるね。
⑥ その他（　　）

＜状況4＞　今日は親しい友達と一緒に、イベント受付のバイトをしています。
あなた：今、来る人少ないから、トイレ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① 行ってきていい？
② 行ってきてもいい？
③ 行ってくる。
④ 行ってくるね。
⑤ その他（　　）

＜状況5＞　大学の卒論指導の先生と一緒に、雑談しながら学会の会場に向かっています。学会の参加費は2000円です。今朝、お金をおろすのを忘れてしまい、現金が足りません。ちょうど目の前にATMがあったので、お金を引き出したいです。
あなた：先生、すみません、

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① 参加費が足りないので、ちょっとお金おろしてきていいですか。
② 参加費が足りないので、ちょっとお金おろしてきてもいいですか。
③ 参加費が足りないので、ちょっとお金おろしてきます。
④ お金おろしてこないといけないので、先に会場へいらっしゃってください。
⑤ その他（　　）

一般的にDCTは自由記述式で回答してもらう方法をとることが多いが、回答を一つに限定すると同一状況で使える他の表現の容認度を調べることが難しく、同一状況で可能な表現をすべて書いてもらうのは調査協力者の負担となる。そこで、選択肢を設けて調査協力者自らの言うであろう表現を全て選んでもらう複数回答法にした。選択肢の中にある表現以外に普段使う表現がある場合は「その他」に記入してもらった。また、韓国語には「V-ていい？」に対応する直訳可能な形式がないが、日本語には「V-てもいい？」と「V-ていい？」の言語形式があるため、それぞれ別の選択肢として提示してある。

本調査協力者は、日本語を母語とする近畿地方在住のK大学の女子大学生63名（最も長く住んでいた地域：関西、1999年～2000年生まれ）、韓国語を母語とするソウル在住のS大学の女子大学生56名（最も長く住んでいた地域：ソウル、1998年～2000年生まれ）である[5]。設問用紙に記入してもらう方法で、日本では2020年1月、韓国では2019年11月に調査を行った。

4. 親しい友人間における調査結果の比較

本節では、親しい友人間においてFTAとなり得る事柄の要因が異なる場面（状況1～4）の回答結果を状況別に見ていく。

4.1 状況1における日韓の選択傾向

状況1は友達と映画館へ向かっている途中、現金の持ち合わせが少なく、ATMでお金を引き出す自分の行為を知らせる状況設定である。

表1-1　状況1における日本語の回答数および割合の内訳[6]

おろしていい？	おろしてもいい？	おろしてくる（わ）	おろしてくるね	その他
35（55.6%）	24（38.1%）	29（46.0%）	10（15.9%）	7（11.1%）

表1-2　状況1における韓国語の回答数および割合の内訳

찾아도 돼？ おろしてもいい？	찾는다 ⤴（語尾上げ） 宣言の語尾	찾을게 意志・約束の語尾	그 외 その他
10（17.9%）	1（1.8%）	37（66.1%）	36（64.3%）

表1-1を見ると、状況1における日本語の特徴は、「おろしていい？」が55.6%を占めており、「おろしてもいい？」も「おろしてくる」と同じく好まれることである。本来であれば前もってお金をおろしておくべきだったのに、映画館へ向かっている途中で時間を取らせてしまうことに対して、配慮を示そうとしていることが「V-ていい？」「V-てもい

い？」の選択に影響を及ぼしていると考えられる。

一方、表1-2の韓国語の回答結果において「찾아도 돼？（おろしてもいい？）」の選択は17.9％にとどまっており、約束・意志の語尾である「V-을게」を用いた「찾을게」が66.1％に及んでいる。「その他」の記入も64.3％を占めており、「잠깐만（ちょっとだけ）」という相手に少し待ってもらう時に使う表現をはじめ、「잠깐만 나 돈 좀（ちょっとだけ、私、お金ちょっと）」「잠깐만 돈 좀（ちょっとだけ、お金ちょっと）」といった中止形のバリエーションの使用が「その他」の36例中19例と多い。それ以外は、韓国語学では「請誘形」と呼ばれている「V-자」を使った「잠시 돈 좀 찾자」[7] などの依頼・要求の発話が14例見られた。また、日本語の「その他」の回答においては、「V-たい」を用いた「おろしたい」が5例見られたが、韓国語では願望表現を使った回答はなかった。

以上のことから状況1において韓国語の「V-아도 돼？」を用いた発話は日本語の「V-ていい？」「V-てもいい？」に比べて好まれないことがわかる。

4.2 状況2における日韓の選択傾向

状況2は友達に辞書を貸してほしいと頼まれて承諾をしたものの、その場で単語を調べる必要があることに気付き、一旦承諾を保留することを知らせる状況設定となっている。

表2-1　状況2における日本語の回答数および割合の内訳

調べていい？	調べてもいい？	ちょっとだけ待って	調べさせて	調べてから渡すわ	その他
30（47.6％）	18（28.6％）	25（39.7％）	19（30.2％）	1（1.6％）	12（19.0％）

表2-2　状況2における韓国語の回答数および割合の内訳

찾아봐도 돼？ 調べてもいい？	잠깐만 ちょっとだけ （待って）	찾게 해 줘 使役形	찾아보고 줄게 意志・約束の語尾	그 외 その他
1（1.8％）	34（60.7％）	0（0.0％）	37（66.1％）	12（21.4％）

表2-1を見ると、状況2はその場においてすぐ完了する話し手の行為のため、「ちょっとだけ待って」という発話の選択が39.7％と高い。が、状況1と同じように、「調べていい？」の選択が47.6％と最も高く、「調べてもいい？」、使役形を使った「調べさせて」の発話も好まれることがわかる。相手の依頼に対して「いいよ、いいよ」と受諾をしたにもかかわらず、一時保留する行為に対して、明示的に配慮を示そうとしていることが「V-てもいい？」「V-ていい？」「V-させて」の選択の一因になっていると考えられる。

「その他」においては、「あ、ごめん、一個だけ調べたい」のように「V-たい」を用い

た発話が5例、「一個だけ調べてからでいい？」「ちょっとこれだけ調べてからでもいい？」「調べたい単語があるから、それからでもいいかな？」など「N-でもいい？」「N-でいい？」を用いた発話が見られた。

これに対し、表2-2の韓国語の回答結果では「V-아도 돼？」を用いた「찾아봐도 돼？（調べてもいい？）」はわずか1.8％にすぎず、状況1の17.9％と比べてもさらに厳しい。その場で完了する行為のため、相手の時間を取らせる点において状況1より負担が少ないことがその理由の一つと考えられる。また、「V-게 하다」という使役形を用いた「찾게 해줘（調べさせてくれ）」という発話の選択も見られなかった。韓国語の使役形は日本語と同じく、話し手が願望することへの許諾を求める発話に用いることは可能であるが、状況2においては好まれないことがわかる。

その一方で、約束・意志の語尾である「V-을게」を用いた「찾아보고 줄게（調べてから渡す）」の発話が66.1％と最も高く、相手に少し待ってもらう時に使う表現の「잠깐만（ちょっとだけ）」も60.7％を占めている。また、「その他」の記入においては、「단어 하나만（単語一つだけ）」「단어 하나만 찾아보고（単語一つ調べてから）」「이거 하나만 찾고（これ一つだけ調べてから）」「뭐 하나만 보고（何か一つだけ見てから）」といった中止形のバリエーションの使用が「その他」の12例中8例あった。

以上のような状況1と状況2は、話し手自身の所有物に関わる事柄で、行為の決定権を話し手が持っており、それを規制する実質的な権限を相手が持つわけではない。相手にかかる負担も少ない。話し手の行為実行の可否判断を相手に実際求めているのではなく、今から実行することが自明な話し手の行為を知らせるための言語行動である。そのような状況において日本語ではFTAとなり得る事柄が関わっている以上、「V-てもいい？」「V-ていい？」を用いた発話も好まれて選択されるのに対し、韓国語では相手に見かけ上の決定権をゆだねる表現は好まれておらず、「V-아도 돼？」ではなく、別の表現が好まれると言えよう。

4.3 状況3における日韓の選択傾向—文化差との関連—

状況3は発表レジュメを作る共同作業をする状況において、昼ご飯を食べていないため、持っていた自分のパンを食べるという状況設定となっている。

表3-1　状況3における日本語の回答数および割合の内訳

食べていい？	食べてもいい？	食べない？	食べるわ	食べるね	その他
26（41.3％）	30（47.6％）	3（4.8％）	22（34.9％）	11（17.5％）	2（3.2％）

表 3-2　状況 3 における韓国語の回答数および割合の内訳

먹어도 돼？ 食べてもいい？	같이 먹을래？ 一緒に食べる？	먹는다 ⤴（語尾上げ） 宣言の語尾	먹을게 意志・約束の語尾	그 외 その他
12（21.4％）	41（73.2％）	3（5.4％）	11（19.6％）	16（28.6％）

表3-1を見ると、日本語では「食べてもいい？」が47.6％と最も高く、「食べていい？」が41.3％、「食べるわ」が34.9％と現れている。状況1と状況2に比べて「V-てもいい？」を用いた発話の選択がやや多い。その状況において、本来であれば適切ではない行為と見なし、配慮を示そうとしていることが「V-てもいい？」「V-ていい？」の選択に影響を及ぼしていると言えよう。

一方、表3-2の韓国語の回答結果では「먹어도 돼？（食べてもいい？）」が21.4％と現れており、日本語に比べて高くない。また、約束・意志の語尾を用いた発話の「먹을게」は19.6％と、状況1と状況2に比べて著しく少ない。これは、たとえパン一個であっても一人で食べることに対する抵抗が強く、友達と分け合って食べることを好むという文化背景に起因すると考えられる。友達にも勧める「같이 먹을래？（一緒に食べる？／一緒に食べない？）」という発話が73.2％と最も好まれることから説明できる。「その他」においても「이거 먹자（これ食べようよ）」「나 빵 좀 먹을게. 너도 줄까？（私、パンちょっと食べるわ。要る？）」などのように、なんらかの形で一旦友達にも勧める発話がほとんどを占めている。また、「그냥 말없이 꺼내서 친구도 주고 나도 먹음（特に何も言わずに、パンを取り出して友達にもあげて自分も食べる）」という非言語行動のみの記述も見られた。

これに対して、日本語では「一緒に食べない？」の選択は4.8％と極めて低い。日本においてパンはお菓子や間食と違って、食事そのものに等しく、一個のパンを分け合って食べるという発想や習慣が韓国とは異なるように見受けられる。

このことから、一言勧めることなく一人で食べることを前もってことわるだけの発話が韓国語母語話者にやや残念な印象を与えることがある一方、一個のパンを分け合って食べようとする発話は日本語母語話者にはやや不可解に映ることもあると考えられる。配慮の示し方に影響する日韓の文化背景の違いについての情報が必要な場面と言える。

4.4 状況4における日韓の選択傾向―相手の仕事量の増加の恐れがある場合―

状況4はイベント受付のバイトを友達と一緒にしている最中、お客さんが少ない隙を見てトイレに行ってくることを知らせる状況設定である。本来であれば二人ですべき仕事を一人にさせてしまうことになりかねないため、これまで見てきた状況1～3と比べて、相手が被る負担がやや大きいと想定することができる。

表4-1　状況4における日本語の回答数および割合の内訳

行ってきていい？	行ってきてもいい？	行ってくる	行ってくるね	その他
30（47.6%）	28（44.4%）	15（23.8%）	9（14.3%）	0（0.0%）

表4-2　状況4における韓国語の回答数および割合の内訳

갔다 와도 돼？ 行ってきてもいい？	갔다 온다 ⤴（語尾上げ） 宣言の語尾	갔다 올게 意志・約束の語尾	그 외 その他
29（51.8%）	5（8.9%）	39（69.6%）	12（21.4%）

表4-1を見ると、日本語では「行ってきてもいい？」「行ってきていい？」がそれぞれ44.4%、47.6%と現れており、「行ってくる」「行ってくるね」より高い。相手が被る負担がやや大きい場合、「V-てもいい？」「V-ていい？」を用いた発話が他の表現より好まれることがわかる。

状況4においては、表4-2の回答結果でわかるように、韓国語においても「갔다 와도 돼？（行ってきてもいい？）」の選択が51.8%と高く、「V-아도 돼？」で配慮を示すことが好まれる。その一方で、約束・意志の語尾である「V-을게」を用いた発話も69.6%を占めており、状況1、状況2と変わらないことが、韓国語の特徴として挙げられる。

「その他」においては、「화장실 좀（ちょっとトイレ）」といった中止形の使用が12例中9例あった。また、「얼른 다녀 올게（一瞬行ってくる）」「금방 다녀 올게（すぐ行ってくる）」のように「短い時間」を表す副詞を使って配慮を示す発話が見られた。

以上の4.1、4.2、4.3、4.4の回答結果から、韓国語の「V-아도 돼？」は日本語の「V-てもいい？」とは違って、好まれて選択される場面に顕著な差があることが明らかになった。

5. 社会的立場が異なる場合の調査結果の比較

この節では、状況1に類似する場面において、人間関係要因を社会的立場が異なる「学生対教員」に変え、日本語の「V-てもいい？」と韓国語の「V-아도 돼？」を用いた発話の選択傾向を見ていく。状況5は、指導教員と学会会場へ向かっている途中、ATMで学会参加費を引き出さなければならない状況設定となっている。

表5-1　状況5における日本語の回答数および割合の内訳

おろしてきていいですか	おろしてきてもいいですか	おろしてきます	先に会場へいらっしゃってください	その他
15（23.8%）	49（77.8%）	8（12.7%）	7（11.1%）	4（6.3%）

表5-2　状況5における韓国語の回答数および割合の内訳

찾아도 될까요？ おろしてもよろしい でしょうか	찾을게요 約束・意志の語尾	찾겠습니다 意志の語尾	먼저 가세요 先にいらっしゃって ください	ユ 외 その他
39（69.6％）	2（3.6％）	8（14.3％）	25（44.6％）	8（14.3％）

表5-1を見ると、「V-てもいい？」を用いた「おろしてきてもいいですか」が「おろしてきていいですか？」の3倍を超える77.8％に及んでおり、最も好まれることがわかる。これに対し、4.1で見てきた状況1の親しい友人間においては、「V-ていい？」を用いた「おろしていい？」が「おろしてもいい？」（38.1％）を上回る55.6％を占めていることから、同じく時間を取らせてしまうことであっても、社会的立場の上の人に対する配慮を示す発話には「V-てもいい？」がより適切であることが窺える。

次に、表5-2の韓国語の回答結果で注目すべきは、「V-아도 돼？」を用いた発話の選択が69.6％と最も好まれることである。4.1の状況1の親しい友人間においては、「V-아도 돼？」があまり好まれないことから（17.9％）、「V-아도 돼？」を用いた発話は社会的立場の上の人に対して配慮を示すのにより好まれる表現であると言えよう。

また、社会的立場の上の人の時間を取らせることを避ける方法で配慮を示そうとする「잠시 돈 좀 찾아야 돼서 그러는데 먼저 가세요. 바로 뒤쫓아 가겠습니다（ちょっとお金をおろさないといけないので、先にいらっしゃってください。すぐ追っかけます）」の発話の選択が44.6％を占めており、好まれることがわかる。

一方、4.1の状況1において多く現れた約束・意志の語尾である「V-을게」を用いた発話の選択は極めて低く（3.6％）、好まれない。また、状況1では「その他」の36例中19例を占めていた中止形の使用も状況5においては見当たらない。

以上のことから、社会的立場が異なる「学生対教員」の状況5では、日本語においても韓国語においても、「V-てもいい？」と「V-아도 돼？」を用いた発話が最も好まれる点で共通していると言える。

6. 考察—日本語教育および韓国語教育への示唆—

6.1 「V-てもいい？」と「V-아도 돼？」の運用上の特徴

本稿の「V-てもいい？」と「V-아도 돼？」の選択傾向は限られたデータを分析したものであるが、今回の調査分析から、日本語の「V-てもいい？」はFTAとなり得る事柄の軽重に大きく影響されず、親しい友人に対しても社会的立場が上の関係の人に対しても、幅広く使われることがわかった。また、社会的立場の上の人に対して「V-てもいい？」を用いた発話が好まれる一方、親しい友人間においては「V-ていい？」も多く選択される傾向が見られた。とりわけ今から実行することが自明で、相手にかかる負担が少ない場

合（状況1、状況2）、「V-てもいい？」の選択を大きく上回っていることから、「V-てもいい？」がそうすることに対する遠慮の気持ちをベースにしているのに対し、「V-ていい？」はそうしても問題ないと見込んでいる確認のニュアンスやそうしたい願望の気持ちが強い言い方として区別できると考えられる。

一方、韓国語の「V-아도 돼？」は社会的立場が上の関係の人に対して最も好まれて使われており、親しい友人間においては、相手にかかる心理的または物理的な負担が大きいと想定される場合に好まれて使われる。このことから、「V-아도 돼？」を用いた発話はその状況において申し訳なく感じていることや遠慮の気持ちが強い言い方と考えられる。そのため、今から実行することが自明で、相手にかかる負担が少ない場合（状況1、状況2）、好まれないと考えられる。話し手が行為の決定権を持っており、尚且つ遠慮する状況でもないくだけた場面に用いると、許可を求めているような場面を想起させ、自分には決定権がないのにどうして許可を求められるのか不可解な発話と思われることもあるだろう。

6.2 韓国語の約束・意志の語尾の「V-을게」の運用上の特徴

次に、韓国語の回答結果で注目すべき点は、親しい友人間において約束・意志の語尾の「V-을게」を用いた発話が非常に好まれることである（状況3は例外）。「V-을게」は一般的に「意志や約束の意味を表す語尾（筆者訳、국립국어원2005：776）」と説明されており、日本語訳が付いている韓国語学習者用の『韓国語文法語尾・助詞事典（2010：347）』では、その用法を「そうすることを相手に約束するとき」と「そうすることを相手に知らせるとき」に分けている。また、「다음에는 내가 피자를 만들어 줄게（次は私がピザを作ってあげるからね）」「나 먼저 갈게（私、先に帰るね）」「화장실에 다녀올게（トイレに行って来るよ）」など、1文の例文と日本語訳が提示されており、日本語の「V-るよ」「V-るね」「V-るから（ね）」に対応する表現となっている。

ところが、「V-을게」は【相手の意に反しない意志の告知】、【約束】、【申し出】、【承諾】、【やんわりと断る】など、相手との良好な関係の構築に関わる発話に用いられるという運用上の条件があり（秦2015）、以下の例(3)のような相手を脅かす一方的な発話には用いられない。

(3) おもちゃをねだる子供に[8)]

子供の父：そんなわがまま言ったら、明日遊園地につれて行かないよ！

자꾸 그러면 너 내일 유원지에 안 데려갈 거야.（意志の語尾）

자꾸 그러면 너 내일 유원지에 안 데려간다 ⤴（語尾上げ）

？자꾸 그러면 너 내일 유원지에 안 데려갈게.（約束・意志の語尾）

このように、約束・意志の語尾の「V-을게」が例(3)において使われないのに対し、「V-는다」は例(3)で使える。「V-는다 ⤴（語尾上げ）」は「現在の事実や行為を表す文末語尾（筆者訳、국립국어원2005：174）」で、話しことばでは上昇調で発音をして、今から行う行為を相手に知らせるときに使うことができるが、表1-2、3-2、4-2の内訳で示されているように、本稿の調査場面において「V-는다 ⤴（語尾上げ）」の選択は極めて低く、好まれない。

要するに、FTAとなり得る事柄が関わる状況において、今から実行する行為をそのまま知らせる「V-는다 ⤴（語尾上げ）」を用いては配慮を十分に示すことができず、「V-을게」で配慮を示しているのである。

韓国語では相手にかかる心理的または物理的な負担が大きいと想定可能な場合（状況4）において「V-아도 돼？」の選択が多い。とはいえ、同じ場面において「V-을게」を用いた発話も非常に好まれる。「V-아도 돼？」のように申し訳なく感じていることや遠慮の度合いが強くもなく、「V-는다 ⤴（語尾上げ）」のように一方的な宣言ではない「V-을게」は、相手の了解を前提とするくだけた場面において汎用性が高い表現と言えよう。

日本語を母語とする韓国語学習者用のテキストや参考書において「V-을게」は、約束または意志を表すという意味の記述と1文の例文の提示、状況と切り離した応答練習がほとんどであり、日本語の「V-るよ」「V-るね」「V-るから（ね）」に対応すると扱われがちである。相手の発話のニュアンスの理解や学習者の適切な運用へつなげるためには、「V-을게」の運用情報を明示し、談話レベルまたは言語行動レベルで取り上げることが望まれる。一方で、韓国語を母語とする日本語学習者の場合、「V-을게」で配慮を示すつもりで「V-るよ」「V-るね」「V-るから（ね）」を多用すると、相手を気にかける気持ちがうまく伝わらず、状況によっては一方的な印象を与える場合があることに注意する必要がある。

7. おわりに

以上のように、韓国語の「V-아도 돼？」と対照したときの日本語の「V-てもいい？」の特徴は、親しい友人に対してもFTAを補償するポライトネス・ストラテジーとして汎用性が高いことにある。親しい友人間において韓国語の「V-아도 돼？」は相手にかかる心理的または物理的な負担が大きいと想定される場合に好まれる傾向があり、「V-てもいい？」との運用範囲に違いがあることが認められる。

また、日本語では、「V-てもいい？」より遠慮のニュアンスが強くない「V-ていい？」という言い方がある一方、韓国語ではくだけた調査場面全体を通して、約束・意志の語尾の「V-을게」を用いた発話が非常に好まれることが、本考察を通して確認できた。

本稿の調査場面は、今から話し手が行う行為の【宣言】を意図とする言語行動として一まとめにするというより、相手の了解を得るために前もってことわるという言語行動の場

面として捉え直すことができると考えられる。今から話し手が行う行為について【前もってことわる】言語行動は、日常的なコミュニケーションにおいて頻出するにもかかわらず、【許可求め】【依頼】【勧誘】などの言語行動に比べて、日本語教育および韓国語教育において十分に取り上げられていなかったのではないかと考えられる。一言覚えるだけで済む簡単な学習項目と思われるかもしれないが、学習者にはそれなりに難しく、学習言語での表現の選択肢を意外と知らないかもしれない。

各調査場面において日韓の言語文化で好まれて使われる表現の傾向はあるものの、この表現だけでよいという正解がない分、様々な場面を提示し、「V-てもいい？」「V-ていい？」「V-る」および「V-아도 돼(アドトェ)？」「V-을게(ウルケ)」「V-는다(ヌンダ)⤴（語尾上げ）」などを用いた【ことわり】の発話が、どのような状況で、誰に対して、どのような気持ちで使われるのかという状況要因に学習者の意識を向けさせ、相手の発話への理解を促すとともに、学習者自らが望んで使える表現の選択肢が広がるよう、教育に取り入れることは有用であると考えられる。

注

1)（スピード違反した車を止めた警察官が）ちょっと、免許証を見せてもらってもいいですか（同論文：78）

2)「？」は文法的には正しいが、不自然という意味で用いる。

3) 選択肢の内容と動詞については、日本語母語話者と韓国語母語話者のインフォーマントに予備調査を行い、その結果を基に採択した。そのため、日本語の直訳に対応しない場合がある。たとえば、状況1の日本語の設問用紙の発話には「お金ないから」という事情説明が入っているが、韓国語の設問用紙には入っていない。日本語ではATMに寄る理由について「映画を見るための用途」を明示した回答が多く、韓国語ではそれを特段明示した回答がなかったためである。また、選択肢の動詞について、状況1では「おろす」という動詞を用いた回答以外に、「ATM寄る」という動詞を用いた回答があり、どの動詞を用いるかについては個人差があることを断っておく。

4) Wx = D(S,H)+P(H,S)+Rx（Brown & Levinson1987：76-77）

5) 女性に限った理由は、男子大学生の調査協力者が十分集まらなかったためである。

6) 複数回答のため、各表現の選択の割合は回答者数（日本63名、韓国56名）に対する割合となっている。以下同様。

7)「V-자」は「V-よう」に直訳で対応する表現として取り上げられることが多く、相手にともに行動することを求める発話に用いられる点で共通しているが、日本語の「V-よう」は意志形から【勧誘】に拡張された用法である（姫野1998、日本語記述文法学会2003）。これに対し、韓国語の「V-자」は主に対話の用法が基本であり（한길1991：254-256）、目上から目下または同等の関係の人に対して用いられ、【勧誘】【提案】【要求】【承諾】の意味を表す（筆者訳、국립국어원2005：850-851）。「V-자」は【勧誘】をはじめとする相手への働きかけを専用とする表現と考えられる。そのため、【依頼】【要求】の発話に用いられる「V-자」を日本語の「V-よう」に直訳で対応する表現として扱うことについては検討する必要があると考えられる。

8) 秦（2015：6）で取り上げた例を加筆修正した。

参考文献

［日本語］

李　姫子、李　鍾禧

2010　『韓国語文法語尾・助詞事典』五十嵐孔一・申悠琳（訳）スリーエーネットワーク、東京。

遠藤　直子

2006　「「初級文型の硬直化」を防ぐために―～テモイイ文型を例として―」『日本語文法』6(1)、72-87。

2008　「日本語学習者による初級文型～テモイイのとらえ方について―「初級文型の硬直化」の問題から―」『日本語教育』137、21-30。

尾崎　喜光編

2008　『対人行動の日韓対照研究―言語行動の基底にあるもの―』ひつじ書房、東京。

蒲谷　宏、川口　義一、坂本　恵

1998　『敬語表現』大修館書店、東京。

蒲谷　宏

2013　『待遇コミュニケーション』大修館書店、東京。

川口　義一

1997　「「許可求め／与え表現」の文脈化」『早稲田大学大学院文学研究科紀要』43 第 3 分冊、29-44。

鈴木　睦

1989　「聞き手の私的領域と丁寧表現」『日本語学』8（2）、58-67。

1997　「日本語教育における丁寧体世界と普通体世界」田窪行則編『視点と言語行動』くろしお出版、東京、45-76。

砂川　有里子

2006　「「～てもらっていいですか」という言い方―指示・依頼と許可求めの言語行為―」『言外と言内の交流分野 小泉保博士傘寿記念論文集』大学書林、東京、311-321。

高梨　信乃

1995　「シテモイイとシテイイ―条件接続形式による評価的複合表現②―」宮島達夫・仁田義雄編『日本語類義表現の文法（上）単文編』くろしお出版、東京、244-252。

2010　『評価のモダリティ』くろしお出版、東京。

滝浦　真人

2008　『ポライトネス入門』研究社、東京。

秦　秀美

2015　「韓国語教育の視点からみた「-을게요」の運用に関する考察」『関西大学外国教育フォーラム』14、1-13。

日本語記述文法研究会

2003　『現代日本語文法 4 モダリティ』くろしお出版、東京。

盧　姓鉉

2007　「相手の所有物を借りる場面での日韓言語行動の対照研究―切り出し方と表現類型の側面から―」『日語日文学研究』62（2）韓国日語日文学会、41-63。

姫野　伴子
1998　「勧誘表現の位置―「しよう」「しようか」「しないか」―」『日本語教育』96、東京、132-142。
洪　民杓
2007　『日韓の言語文化の理解』風間書房、東京。
前田　直子
1993　「逆接条件文「～テモ」をめぐって」益岡隆志編『日本語の条件表現』くろしお出版、東京、149-167。
山岡　政紀、牧原　功、小野　正樹
2018　『新版日本語語用論入門』明治書院、東京。

［韓国語］
국립국어원（国立国語院）
2005　『외국인을 위한 한국어문법2（外国人のための韓国語文法2）』커뮤니케이션북스.
남 기심，고 영근(ナム キシン，コ ヨングン)
1985　『표준국어문법론（標準国語文法論）』탑출판사.
박 재연（パク チェヨン）
2006　『한국어 양태어미연구（韓国語様態語尾研究）』태학사.
윤 석민（ユン ソクミン）
2000　『현대국어의 문장종결법 연구（現代国語の文章終結法の研究）』집문당.
이 동혁（イ トンヒョック）
2015　「'-어도 되다'의　대화 기능에　대하여」『한국어의미학（韓国語意味学）』50, 1-25.
2016　「'-어도 되다'의 양태 의미와 허가 화행, 그리고 공손성의 관계에 대하여」『우리말글（私たちの言葉と文字）』69, 23-47.
한 길（ハン キル）
1991　『국어종결어미 연구（国語終結語尾研究）』강원대학교 출판부.

［英語］
Brown, P. and Levinson, S. C.
1987　*Politeness: Some Universals in Language Usage*, Cambridge University Press, Cambridge.［田中　典子（監訳）斉藤　早智子、津留崎　毅、鶴田　庸子、日野　壽憲、山下　早代子（訳）2011『ポライトネス―言語使用における、ある普遍現象』研究社、東京。］

付録資料　資料1のDCT事項の韓国語版

＜상황1＞　친한 친구와 같이 영화관에 가는 도중인데, 지갑에 현금이 조금 모자랍니다. 때마침 바로 앞에 현금자동인출기가 있어 돈을 찾고 싶습니다.
당신　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① 잠깐만, 나 돈 좀 찾아도 돼?
② 잠깐만, 나 돈 좀 찾는다 ⤴
③ 잠깐만, 나 돈 좀 찾을게.
④ 그 외（　　）

＜상황2＞　강의실에서 옆에 앉은 친한 친구가 전자사전을 잠시 빌려 달라고 합니다. 그런데 빌려 주기 전에 찾아봐야 할 단어가 하나 생겼습니다.
친구　：사전 좀 빌려주라.
당신　：그래, 알았어.＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① 어! 잠깐 단어 하나만 찾아봐도 돼?
② 어! 잠깐만.
③ 어! 잠깐 단어 하나만 찾게 해 줘.
④ 어! 단어 하나만 찾아보고 줄게.
⑤ 그 외（　　）

＜상황3＞　현재 시각은 14시입니다. 빈 강의실에서 친한 친구와 같이 공동발표 리포트를 작성 중입니다. 당신은 오늘 점심을 제대로 먹지 못해 배가 고픈데 마침 가지고 있던 빵이 하나 있어 먹고 싶습니다.
당신　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① 미안. 나 점심을 못 먹어서 그러는데 빵 좀 먹어도 돼?
② 나 빵 하나 있는데 같이 먹을래?
③ 미안. 나 점심을 못 먹어서 그러는데 빵 좀 먹는다 ⤴
④ 미안. 나 점심을 못 먹어서 그러는데 빵 좀 먹을게.
⑤ 그 외（　　）

＜상황4＞　오늘은 친한 친구와 둘이서 이벤트행사 접수 아르바이트를 하고 있습니다.
당신　：지금 손님 별로 없으니까, 화장실 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① 갔다 와도 돼?
② 갔다 온다 ⤴
③ 갔다 올게.
④ 그 외（　　）

＜상황5＞　대학교 지도교수님과 같이 이야기하며 학회장을 향해 걸어가고 있습니다. 학회참가비가 2만원인데 아침에 돈 찾는 것을 깜박해 돈이 모자랍니다. 때마침 현금자동인출기가 있어 돈을 인출하고 싶습니다.
당신　：교수님, 죄송합니다.

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① 참가비가 모자라서 그러는데 잠시 돈 좀 찾아도 될까요?
② 참가비가 모자라서 그러는데 잠시 돈 좀 찾을게요.
③ 참가비가 모자라서 그러는데 잠시 돈 좀 찾겠습니다.
④ 잠시 돈 좀 찾아야 돼서 그러는데 먼저 가세요. 바로 뒤쫓아 가겠습니다.
⑤ 그 외（　　）